

平成 28 年 12 月 14 日

一般財団法人マルチメディア振興センター

クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定について

このたび、申請があった以下の 3 件の ASP・SaaS サービス及び 1 件の IaaS・PaaS サービスにつきまして、当財団の定める審査基準に適合しており、それぞれ「ASP・SaaS の安全・信頼性に係る情報開示」及び「IaaS・PaaS の安全・信頼性に係る情報開示」が適切に行われていることを認定いたしました。

これまでに認定したサービスの総数は 230 件（ASP・SaaS/212 サービス、IaaS・PaaS/11 サービス、データセンター/7 サービス）、161 事業者となります。

なお、認定したサービスにつきましては、利用者が比較、選択等する際の参考に利用いただけるよう、当財団ホームページに掲載しております。また、今後も申請があったものから順次、審査を行い、情報開示が適切と判断されるサービスを認定していく予定です。

■ASP・SaaS 申請：3 件（3 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	ADVANCE 勤怠クラウド	関彰商事株式会社	宿直や夜勤・明けシストなどの複雑な勤務体系にも対応でき、24 時間稼働の製造業、病院、福祉施設、多拠点・多店舗展開などへの導入が可能、シフト管理/申請・承認作業/集計作業/給与連携の効率化を支援する勤怠管理サービス
2	CYAS 【Cyber Attack Simulator】	株式会社プロット	企業・団体の訓練対象者に標的型攻撃メールを模した訓練メールを送信、URL クリックやファイル開封してしまった訓練対象者に教育用コンテンツを表示する機能およびメール開封率・URL クリック率・添付ファイル開封率の計測機能などを提供する標的型攻撃メール訓練サービス
3	Biz ストレージ ファイルシェア	エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ株式会社	取引先との重要データをインターネットで安全に送受信する「ファイル転送サービス」と取引先との間でフォルダーを共有する「オンラインストレージサービス」の両機能を備えたクラウドサービス

■ IaaS・PaaS 申請：1 件（1 事業者）

No	サービスの名称	事業者の名称	サービスの概要
1	FastAPP サービス	SCSK 株式会社	業務アプリケーション開発の高速化をねらいに SCSK がオリジナルに開発した画面や機能部品の組合せと設定に基づくプログラミングレス開発基盤、開発したアプリケーションの実行基盤および開発・運用段階のサポートサービスも提供するプラットフォームサービス

注1：認定の有効期間は、認定の日から2年間です。

注2：「サービスの概要」の記述内容は、申請に基づき認定機関で編集したものです。

（ご参考）

経 緯：

平成19年11月に総務省から公表された「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る情報開示指針（第1版）」を具体化するものとして、一般財団法人マルチメディア振興センターでは平成20年4月に「ASP・SaaS 安全・信頼性に係る認定制度」を創設し運用を開始しました。

更に平成23年12月、総務省から公表された「IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る情報開示指針」並びに「データセンターの安全・信頼性に係る情報開示指針」に基づき、平成24年8月、「IaaS・PaaSの安全・信頼性に係る認定制度」及び「データセンターの安全・信頼性に係る認定制度」を創設、「ASP・SaaSの安全・信頼性に係る認定制度」をあわせて「クラウドサービスの安全・信頼性に係る情報開示認定制度」と総称、運営しています。

この制度は、クラウドサービスの利用を考えている企業や地方公共団体などが、事業者やサービスを比較、評価、選択する際に必要な「安全・信頼性の情報開示基準を満たしているサービス」を認定するものです

お問い合わせ先：

「クラウドサービス安全・信頼性情報開示認定制度事務局」

電話：03-6662-6854 FAX：03-6662-6347 Mail：btr-oujofj@fmcc.or.jp

財団ホームページ <http://www.fmcc.or.jp>

クラウドサービス情報開示認定サイト <http://www.fmcc.or.jp/cloud-nintei/index.html>

認定制度の運用にかかる事務を、
「特定非営利活動法人 ASP・SaaS・IoT クラウド コンソーシアム (ASPIC)」に委託しています。